

弘前大学学生生活調査（臨時：9月）の結果について

本アンケートは、6月に行ったアンケートに基づき、その後の経済状況の変化の有無にポイントを絞って調査し、引き続き本学の支援のあり方の参考とすることを目的として実施した。

□調査の概要

- 調査期間：2020年9月4日（金）～9月13日（日）
- 調査方法：ウェブ入力方式（全学生に対しメールにて協力依頼）
- 有効回答者数：1,686名（回答率：24.8%）

1. 回答率等

全学生6,811名（2020年8月1日現在）の約1/4、1,686名が回答している。回答者における学部生・大学院生の割合、学部等ごとの回答率、学年ごとの回答率は下記のとおりで、いずれも前回調査と概ね同じ比率であった。

・区分

	6月調査	9月調査
学部生	93%	93%
大学院生	7%	7%

・所属学部・研究科

	6月調査	9月調査
人文社会科（人文）学部・研究科	22.2%	22.9%
教育学部・研究科	11.6%	10.6%
医学部医学科・医学研究科	11.4%	10.0%
医学部保健学科・保健学研究科・医学部心理支援科学科	19.0%	18.0%
理工学部・理工学研究科	20.8%	22.8%
農学生命科学部・農学生命科学研究科	14.2%	14.9%
地域社会研究科	0.1%	0.1%
地域共創科学研究科	0.5%	0.7%

・学年

	6月調査	9月調査
1年	38%	36%
2年	26%	28%
3年	18%	19%
4年	15%	14%
（医・医）5年	2%	1%
（医・医）6年	1%	1%

2. 新型コロナウイルス感染症による経済状況への現時点での影響

前回6月の調査と比較して、全体における“やや苦しい”の割合が4%の減、新入生と新入生以外においても2~5%の減となっており、この3か月の間に本学が実施した支援策が経済状況改善の一助となっていることがうかがえる。

一方で、“かなり苦しい”の割合は前回調査とほとんど変わらず、ぎりぎりで給付金の受給要件に該当しない者や、もともとの経済状況が思わしくない者が一定数存在すると考えられる。

	全 体		学部1年生（新入生）		学部1年生以外	
	6月調査	9月調査	6月調査	9月調査	6月調査	9月調査
あまり変わらない	58%	61%	68%	70%	52%	57%
やや苦しい	35%	31%	28%	26%	39%	34%
かなり苦しい	7%	8%	4%	4%	9%	9%

3. アルバイトにおける新型コロナウイルス感染症による現時点での影響

今回調査における“大いにある”の割合は、全体、新入生、新入生以外のいずれにおいても前回調査と比較して10%程度の減となっているのに対し、“少しある”は5%程度の増となっていることから、全体においては若干の改善傾向にあることがうかがえる。

しかし、学部1年生以外においては、“大いにある”と“少しある”を合わせると約半数の者が現在もなおアルバイトへの影響があるとしている。

また、通常、学部1年生の前期については、学業に専念できるようアルバイトをできるだけ控えることになっており、前回調査においては“そもそもアルバイトはしていない”が70%近くを占めていたが、今回調査においてはこの数字が数%ながら減っており、厳しい経済状況のもと、アルバイトに従事しているものと考えられる。

	全 体		学部1年生（新入生）		学部1年生以外	
	6月調査	9月調査	6月調査	9月調査	6月調査	9月調査
大いにある	27%	16%	15%	5%	34%	21%
少しある	20%	25%	12%	17%	24%	30%
とくに影響はない	9%	18%	5%	16%	11%	19%
そもそもアルバイトはしていない	44%	41%	68%	62%	31%	30%

4. 今回は、アルバイトの職種（複数回答可）と保護者（または学費支弁者）からの支援額の変化も併せて調査した。

アルバイトについては、居酒屋等の飲食系業務が最も多く、次いで塾講師等の教育系、コンビニエンスストア等での販売業務が多かった。このことから、アルバイト先店舗等の経営不振や感染対策等の理由から、就業時間の減少となり、減収に至った者が多いと考えられる。

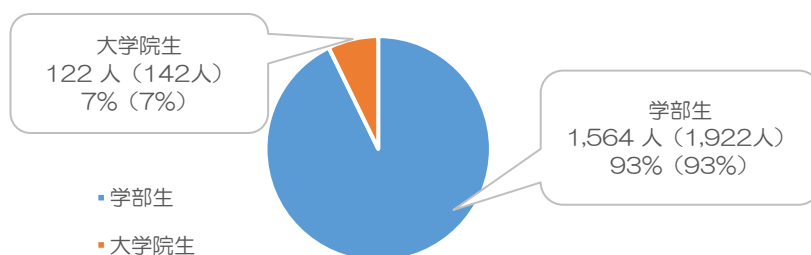
また、保護者（学費支弁者）からの支援額については、以前と変わらないとした者が8割近くおり、学業継続のための保護者からの支援が続いていることがうかがえる。

弘前大学学生生活調査（臨時：9月）の結果について

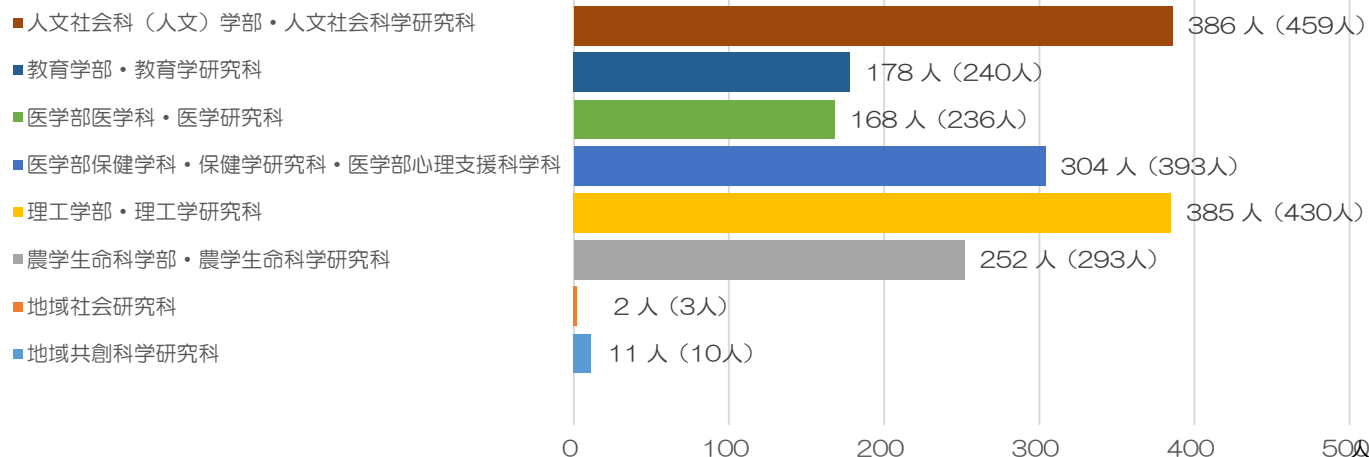
※（ ）内は前回数値

1. あなたの区分を教えてください。

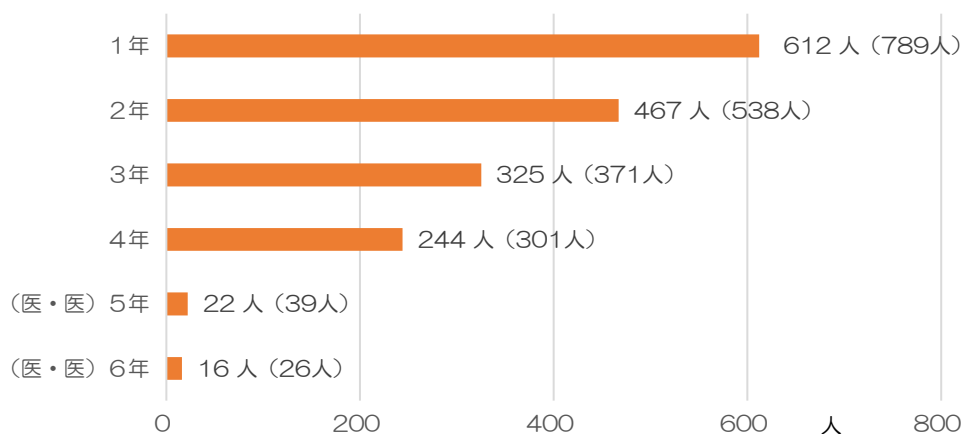
学部生	1,564 人	(1,922人)
大学院生	122 人	(142人)
	1,686 人	(2,064人)



2. あなたの所属学部・研究科を教えてください。



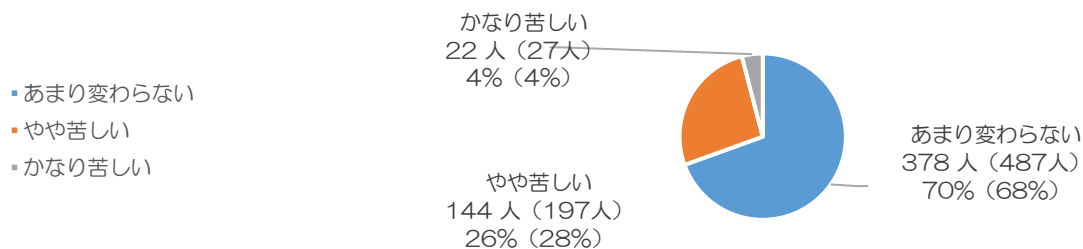
3. あなたの学年を教えてください。



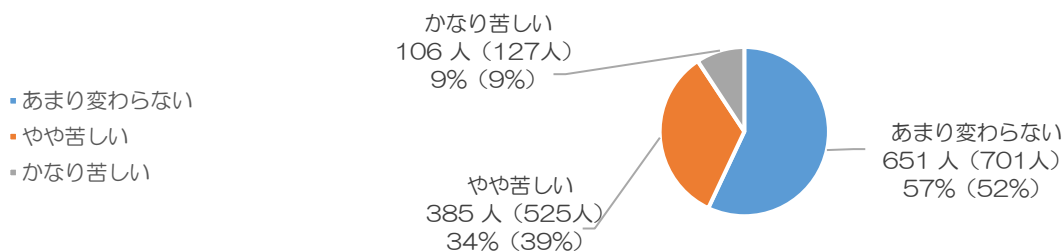
4. 新型コロナウイルス感染症によるあなたの経済状況への現時点での影響を教えてください。



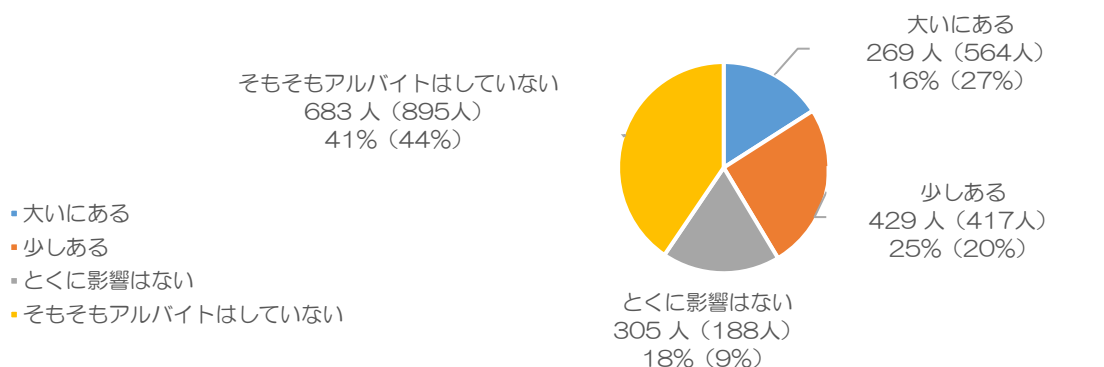
4-1. 学部1年生（新入生） [回答者数 544人（前回711人）]



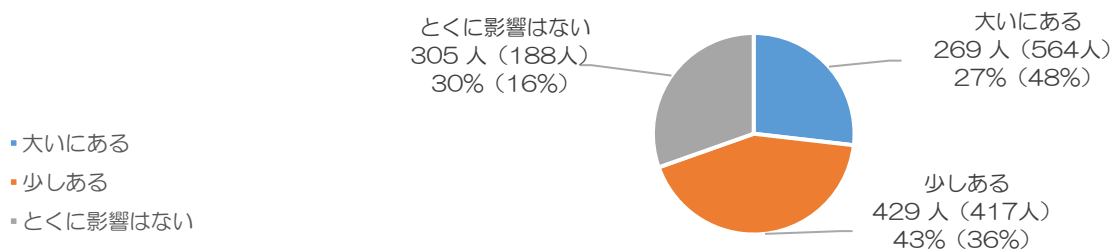
4-2. 学部1年生以外 [回答者数 1,142人（前回1,353人）]



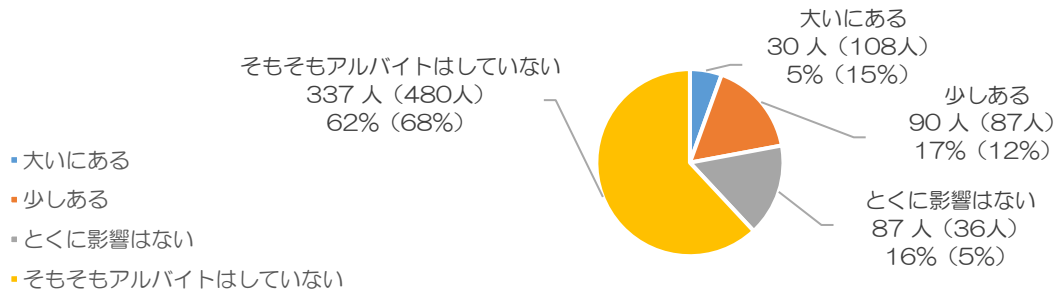
5. アルバイトに新型コロナウイルス感染症の影響は現在もありますか。



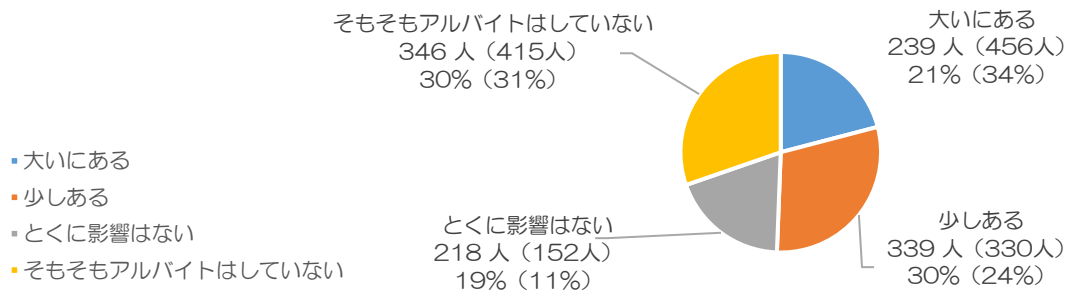
5-1. アルバイトをしている者のうちの割合



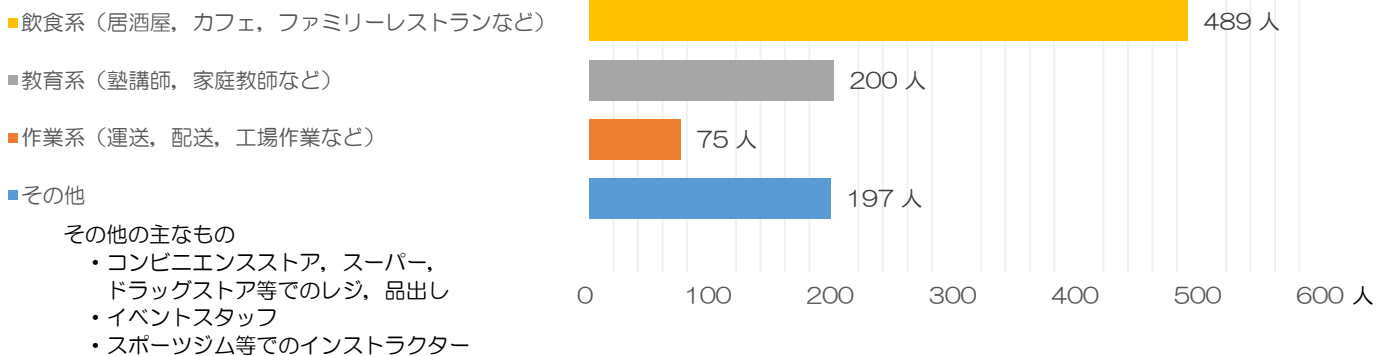
5-2. 学部1年生（新入生）〔回答者数 544人（前回711人）〕



5-3. 学部1年生以外〔回答者数 1,142人（前回1,353人）〕



6. アルバイトをしている方に質問です。職種は何ですか。（複数回答可）



7. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較して、あなたの保護者（または学費支弁者）からの支援額は、現在はどのようになっていますか。

